



もえた 萌多が丘だより

令和元年8月28日 第106号

平成28年度に創立70周年を迎えました。

一人ひとりの「学び」と「希望」を大切にす学校

長崎県立西彼杵高等学校



できごと（7月後半～）

夏季休業中にも様々な行事を行いました。8月下旬からは授業が再開し、体育大会の練習も始まりました。

◆校内球技大会◆

7月18日（木）に校内球技大会を実施しました。種目は男子がバレーボール、女子がソフトボールでした。

熱戦を制したのは……

	バレーボール	ソフトボール
優勝	2-2A	3-2, 3
準優勝	2-1	3-1



◆全校集会◆

7月19日（金）、夏季休業を迎えるにあたり、全校集会を実施しました。

校長講話では、「いじめ」や「ネット」の話題から自身の体験や見解を踏まえて「『あの人にはひどい』のあとに『でもだからといって、こんな言葉をなげつけて良いのか？』を考える癖をつけること」という話や、「自分に自信のある人は他人に優しい」「自分の成長で忙しい人は、人に腹を立てたり足を引っ張ったりする時間が無駄だと思うもの。成長の喜びより大きな喜びはそうそうない。まずは勉強、そして行事など忙しくて充実した日々の中で、成長を楽しむ人であってほしい」という話がありました。

◆平和学習◆

8月9日の平和学習は、校長講話と映像の視聴という内容で、体育館で行いました。

まず、担当の吉田先生が、自身のお母様が奇跡的に助かった体験談を話されました。

校長講話では「長崎県民としての、原爆や佐世保空襲を語り継ぐ責任」について話がありました。その後、サーロー節子さん（85歳）のドキュメンタリー「明日世界が終わるとしても 核なき世界へ“ことば”を探し続ける～在外被爆者サーロー節子～」というDVDを視聴しました。戦後移り住んだカナダやアメリカなどで被爆体験を語り、核兵器廃絶を訴えながら、歴史や文化の異なる人々の言葉にも耳を傾けてきたサーローさん。「どうすれば立場の違う人々の心に届くのか」とことばを模索し続け、国連の会議で世界に向けて語りかけたその平和への祈りのスピーチは、多くの国の代表の心を動かし、同会議では歴史上初めて核兵器を法的に禁止する「核兵器禁止条約」が採択された、という感動的な内容でした。

《生徒の感想から》

- 「世界をバランス良く保つために核の保有を認める」というカナダ政府関係者の言葉は間違っていないと思います。でもここに「核」以外の言葉が入っていれば、世界はもっと平和になるのではないかと思います。核ほど強大なものじゃないと世界の均衡が保たれないのかと思うと僕はこれがとても悔しいです。新しい何かが見つかる世界は大きく変わると思います。僕も人に優しく簡単にはあきらめない人になりたいです。（1年男子）
- サーロー節子さんが世界の様々な国の人と話をしているということに驚きました。ただ一方的に語るのではなく、違う意見、考えを持つともきちんと向き合い、分かり合えるように言葉を交わしているのを見て、相手が理解できるようにしっかりと意見を持ち、それを言葉にするということがどれだけ大切なことなのかを改めて実感しました。通訳を通してスピーチするより、自分の口で直接伝えた方が相手の心に伝わりやすいということを知りました。自分とは考えの異なる人々から非難されようとも、核がどれほど危険で、あってはならないものかをしっかり伝えようとする、その根気強さが条約をつくる大きなきっかけになったのだと思いました。異なる意見を理解しようとする、その姿勢が少しずつでも核をなくすための一歩だと私は思いました。（2年女子）
- 毎年ある平和集会も学生のうちだけです。今のうちにしっかりと話を聞き、学び、戦争の怖さを感じる事が大切だと思います。今しか出来ないことです。機会があれば平和公園や原爆資料館にも行こうと思います。私達が次の世代に教えていくためには、私達がまず深く知っておくことが大切だと考えます。（2年女子）
- 世界には核なき世界を目指してとてつもない努力をしている人がいるのだということを知りました。サーローさんが70年間諦めずにやってきたことがようやく叶ったことに感動しました。私の祖母も被爆者で、家にいると戦争の話をよくします。毎回毎回同じことを言うのでスルーしていました。でもこの動画を見て、私は同じことでもしっかり話を聞こうと思いました。核なき世界のためにも被爆者の話をこれから生まれてくる人たちに伝えていかなければいけないと思います。私も祖母の話を伝えたいと思います。（3年男子）

◆授業開始・全校集会◆

8月19日(月)の授業開始に伴い、全校集会を行いました。校長講話では、「学校全体の大きな行事として、体育大会、西濤祭がある。人間性を高め、生きていくための力に大きく役立つ行事なので、全力で取り組んでほしい。また、いろんな場面でいろんな人が、リーダーとして動くことになる。リーダーを経験した人は、良いフォロワー(リーダーに従い、フォローする人)になる。リーダーとフォロワーは、どちらが偉いということではなく、役割だ。それぞれの場面で、全体のために、自分はどう振る舞えば良いかを考える力、姿勢を身につけてほしい。そして、植物で言えば、1年生は根を張る時期(西彼杵高生になりきる時期)、2年生は幹を太らせ、葉を茂らせる時期(学習・部活動に一番取り組める時期、努力する力の差が出る時期)、3年生は花を咲かせ実を結ぶ時期(待ったなしで結果を出す時期。進路実現の正念場)だ。こちらにも全力で取り組もう」という話がありました。生徒・職員一同、気持ちを新たに、授業がスタートしました。



よろしく
お願いします!

Welcome to our school!

新ALTとして、アメリカからテイラー・ウットゥン先生が着任されました。テキサス州ダラス出身で、大学では教育学を専攻し、スペイン語、フランス語にも堪能です(日本語は猛勉強中)。明るく笑顔が爽やかな先生です。

◆新生徒会役員任命式◆

令和元年度「新生徒会」が発足しました。
全校生徒でよりいっそう生徒会活動を活性化していきましょう。



任命式を終えた新役員たち

〈総務委員会〉		〈企画委員会〉	
会長	2年1組 大谷 征士	代表	2年3組 浦 祐菜
副会長	2年1組 杉本 実和	副代表	1年2組 川岡 唯奈
	1年2組 川畑 綾斗		
議長	2年3組 大淵慎太郎	※高文連生徒会交流専門部	
副議長	1年1組 山口 杏樹	生徒委員長 西彼杵高 杉本実和	

決意表明やあいさつについては次号以降で紹介いたします。

9/1(日)体育大会、10/26(土),27(日)西濤祭を開催します!

ご来場の皆様にお楽しみいただけるよう、夏休みから鶴南分教室の皆さんと共に準備・練習に励んでおります。多くの皆様のご来場を心からお待ちしております。

9月の主な行事予定

9/1	日	体育大会 ~「西濤」青春にマジになれ~	9/15	日	ソフトテニス地区新人戦(～16)
9/2	月	代休 ※体育大会予備日	9/16	月	敬老の日 就職試験開始 高円宮杯サッカー地域リーグ
9/3	火	月の授業 進路激励会 ※体育大会順延の場合代休日	9/17	火	後期各種専門委員選出 専門委員会
9/5	木	育友会常任委員会③ 就職応募書類受付開始	9/18	水	セミナー研修(2年)
9/7	土	3年土曜学習会 西濤祭企画会議	9/19	木	中間考査時間割発表 乳幼児ふれあい体験(1年)
9/8	日	高円宮杯サッカー地域リーグ	9/22	日	情報処理検定
9/11	水	しおかぜ第6回生徒実行委員会	9/24	火	人権教育(DV予防)
9/13	金	陸上県新人戦(～15)	9/25	水	セーター・ベスト販売
9/14	土	3年対外模試(～15) 野球秋季大会(～23) 高円宮杯サッカー地域リーグ	9/26	木	中間考査 2-1, 3-1
			9/27	金	中間考査 全校生徒(～10/1)

☆「萌多が丘だより」カラー版を学校ホームページに掲載しております。

<http://www2.news.ed.jp/section/nishisonogi-h/index.html>

